

## 情 報

私たちが、実際に患者さんにお会いすることで人と人の心の通った交流が出来、みんなの心に医療従事者としての責任感や暖かな優しさが芽生えたのを感じられたのは大きな収穫だと思います。

連携セミナーは、自分の職種の特徴を他職種に理解してもらおう絶好の機会であり、かつ、知っているようで知らない他職種の専門性を知る良い機会です。学生のように、このようなセミナーに参加し気付きを得ることに大きな意義を感じます。素晴らしい機会を与えてくださった先生方や一緒に学んだ参加者の皆さんに感謝しております。

### 5. 終わりに

連携セミナーには、ファシリテーターとして参加した。昨年度に見学した際の様子から、他校の参加学生は3～5年生もしくは専攻科生であることを知り、歯科技工士学科からは、グループワークで十分な発言ができると判断した3名を選出した。

初日は、学生も「修学して日の浅い自分たちに何が出来るのか」と不安を抱いていたようであった。しかし、日程が進むにつれて、活発な発言や積極的に参加している態度もみられ、他校の学生間との連携が生まれている様子が伺えた。

医療従事者を目指す学生が一人の患者さんの情報を共有することで「自分の知識や技術は異なった視点がある」「だからこそ連携をする意義があるのだ」ということを学ぶことができた有意義な3日間のセミナーであったと思う。

歯科医療現場も、多くの医療・福祉職の協力の下に成り立っている。それぞれが、お互いの職種を理解し、患者さんの情報を共有し、それぞれの意見を述べる事で、始めてチームとしての連携が成り立っていく。そのためには、学生だけでなく、多くの教員も、自分だけの知識や経験に頼る閉ざされた教育ではなく、こういったセミナー参加を通して広く外の世界を経験して、自分の立ち位置を認識できるような客観的な視点を学んで欲しいと思う。その中で始めて、医療福祉の現場における、歯科医学教育のあり方を模索できるのではないかと考える。

## 2010年度附属歯科診療所報告

金子 潤<sup>1</sup>、中尾敦子<sup>2</sup>、生野美絵<sup>3</sup>、青木さつき<sup>4</sup>、  
飛田 滋<sup>5</sup>、

<sup>1</sup>診療所長、<sup>2</sup>歯科医師、<sup>3</sup>副歯科衛生士長、<sup>4</sup>ことばクリニック室長、<sup>5</sup>歯科技工室長

今年度の附属歯科診療所は、歯科衛生士学科実習生の臨床実習形態の改善を重点的に行った。新学年の臨床実習が開始される10月に合わせてスタートしたところであるが、今後問題点をスタッフ間で話し合い、解決しながら、学生にとってより有意義な臨床実習が行えるよう努力していきたい。

以下に2010年度の重点活動項目、臨床教育、スタッフ研修の状況を報告する。

### 1. 歯科衛生士学科臨床実習の活性化

前年度までの臨床実習は、附属歯科診療所での臨床実習期間中は継続的に同じ担当医や同じ業務見学につくよう決められていたが、実習生からは多くの歯科医師の治療法や症例を見学したいという希望が多かった。今年度10月から開始された新2年生の臨床実習では、学生が診療補助実習を積極的に行えるようにするため、日々の実習担当医を予め決められたものではなく、学生自らが事前に希望する症例や担当医を選択可能にし、実習回数ごとに単位を与えることによって実習到達度を明確にした。このことにより予習や日報に対するやる気、自ら積極的に症例を選択して実習に臨んでいるという自覚が生まれることを期待している。個々の学生の実習評価に関しては、同じ業務内容に対する同一スタッフによる継続的な評価が困難となるため、毎回担当になった歯科衛生士スタッフによる評価を総合したものとなる。明倫短期大学附属歯科診療所としての特色ある臨床実習指導ができるよう今後もスタッフ間で検討を続けていきたい。

### 2. コ・デンタルスタッフの臨床教育

本学各学科、各専攻科の多様な実習形態に対応して受け入れを行った。また外部実習生も積極的に受け入れた。

#### 1) 歯科衛生士学科臨床実習

##### (1) 実習生

- ・2010年度3年生66名(2009年10月～2010年9月)  
7班編成により1班計9週間のローテーション制
- ・2010年度2年生56名(2010年10月～)  
7班編成により1班計12週間のローテーション制

## 情 報

### (2) 実習内容

- ・ 歯科予防処置実習
  - 歯周病予防処置… 1人10症例以上
  - 齲蝕予防処置… 1人10症例以上
- ・ 歯科診療補助実習
  - 一般歯科診療, 矯正歯科診療, 障害者歯科診療, 歯科訪問診療, 受付対応, 消毒滅菌等
- ・ 歯科保健指導実習
  - 予防患者, 介護保険施設, 保育園, 小学校, 中学校等における個人および集団指導
- ・ 歯科口腔介護実習
  - 西新潟中央病院
- ・ 保健所実習
  - 坂井輪地域保健福祉センター, 西地域保健福祉センター, 東地域保健福祉センター
- ・ 歯科技工室見学実習
- ・ ことばクリニック見学実習
- ・ 臨床ゼミ

### 2) 専攻科口腔保健衛生学専攻臨床実習

#### (1) 実習生

- ・ 2010年度1年生4名 (2010年4月～)
- 3名ずつ1ヶ月交代のローテーション制

#### (2) 実習内容

- ・ チーム歯科医療のなかで歯科診療補助業務全般を経験。特に歯周治療を重点的に担当した。
- ・ 歯科予防処置実習, 歯科保健指導実習, 歯科口腔介護実習においては, 歯科衛生士学科実習生の指導を担当。

### 3) 歯科衛生士学科臨床実習直前体験実習・早期臨床体験実習

#### (1) 実習生

- ・ 2010年度2年生56名 (2010年5月～7月):  
1グループ4名で90分を2回
- ・ 2010年度1年生58名 (2010年5月～7月):  
1グループ2～3名で45分を1回

#### (2) 実習内容

臨床現場の雰囲気を経験し、臨床実習前の早期に体験し、歯科医療における歯科衛生士の役割を理解させた。本年度も1, 2年生合同で行った。

### 4) 専攻科生体技工専攻臨床技工実習

#### (1) 実習生

- ・ 2010年度2年生7名 (2010年4月～)
- ・ 2010年度1年生5名 (2010年7月～)

#### (2) 実習内容

- ・ 附属歯科診療所の歯科技工物の製作

有床義歯：全部床義歯と部分床義歯の完成までの一連の技工操作（個人トレー、咬合床、蠟義歯、維持装置、完成義歯、暫間義歯、即時義歯）、義歯修理（破折、増歯、維持装置の追加）

歯冠修復：メタルコア、インレー（メタルとコンポジットレジン）、全部鑄造冠、硬質レジン前装冠、硬質レジンジャケットクラウン、硬質レジン前装ブリッジ、個歯トレー、テンポラリークラウンおよびブリッジ

その他：平行模型、スプリント、ホワイトニング用カスタムトレー、歯科矯正装置

- ・ 担当した歯科技工物の診療見学：製作した歯科技工物全般（途中過程を含む）

### 5) 専攻科保健言語聴覚学専攻臨床実習

#### (1) 実習生

- ・ 2010年度2年生1名 (2010年8月～10月)

#### (2) 実習内容

- ・ 診療所言語聴覚士指導のもと、実際の臨床業務（評価・訓練）に携わり現場の知識と技術の習得を行った。

### 6) 外部実習生の受け入れ

- (1) 新潟医療福祉大学医療技術学部4年生1名 (2010年5月～7月)：ことばクリニック
- (2) 新潟医療福祉大学医療技術学部3年生1名 (2010年11月～12月)：ことばクリニック

### 3. スタッフ研修

#### 1) 診療所医局会セミナー

○市川伸彦：第1回保険診療勉強会「最新の疑義解釈について」(2010年5月21日)

○渡辺高志：第2回明倫SD21「大学事務職員NG集」(2010年5月21日)

○渡辺高志：第3回明倫SD21「患者満足度地域No.1になるための3つの課題と取組み」(2010年6月25日)

○深町 実 (セキムラ)：「高温オイル殺菌洗浄器“オイルライザー OL-200N”」メーカー説明会(2010年7月16日)

○市川伸彦：第2回保険診療勉強会 (2010年11月19日)

○市川伸彦：歯周治療勉強会「歯周治療トレーニングDVD」(2010年11月19日)

○金子 潤, 春川麻美：「新規オフィスホワイトニング剤“ティオン・オフィス”の使用方法について」(2010年12月17日)

○市川伸彦：医療安全対策セミナー「歯科における院内感染対策ガイドライン」(2010年12月17日)

#### 2) その他の研修等

○新潟県言語聴覚士会10周年記念講演会・祝賀会：青木 さつき (2010年4月24日)

## 情 報

- 第36回日本コミュニケーション障害学会ポスター発表「発達障害児早期発見法の開発—第4報：3歳児・5歳児・8歳児の臨床評価の比較—」：青木さつき（2010年5月29, 30日）
  - 第36回日本コミュニケーション障害学会ポスター発表「ナラティブ再生発話のミクロ分析—年齢群間の比較検討—」：渡辺紗江子（2010年5月29, 30日）
  - 平成22年度第1回新潟県歯科衛生士会研修会・第3次生涯研修「歯周治療の基本的な進め方」：小林 梢, 生野美絵, 小林香菜子, 鴨井公子, 瀬賀紗都子（2010年5月30日）
  - 新潟市歯科医師会医療安全セミナー「歯科診療所における放射線管理と医療事故」：金子 潤（2010年6月3日）
  - 第3回障がい者歯科事業協力歯科衛生士講習会：生野美絵, 小林香菜子, 深井裕子（2010年6月20日）
  - 第1回歯科治療研修会「なぜ、力のコントロールが必要か？咀嚼系の生じる過剰な力とその対処法」：中尾敦子, 光村香里（2010年6月30日）
  - 日本口腔インプラント学会学術大会専門医講習会：木暮ミカ（2010年9月17～19日）
  - 日本歯科審美学会ホワイトニングコーディネーター講習会：工藤百恵, 石井静香, 涌井英恵（2010年9月26日）
  - 日本歯科審美学会ホワイトニングアドバンスセミナー：金子 潤（2010年9月26日）
  - 平成22年度新潟県歯科医学大会障害者センター学会「在宅高齢者を支える摂食嚥下の介助と支援」：小林 梢, 小林香菜子, 石井静香（2010年10月2日）
  - 平成22年度新潟県歯科医学大会新潟県歯科衛生士会公演「歯周病プロフェッショナルケアの最前線」：小林 梢, 生野美絵, 小林香菜子, 瀬賀紗都子（2010年10月3日）
  - 第6回日本国際歯科大会：金子 潤, 小林 梢, 小林香菜子（2010年10月9, 10日）
  - FIDI/スプライン・インプラント講習会「成功の鍵となるインプラントポジショニングとは」：小林 梢（2010年10月17日）
  - 新潟県「院内感染予防の知識と技術に関する均てん化会議」：小林 梢（2010年10月30, 31日）
  - 第10回美容口腔管理学会口演発表「新規ホワイトニング用シェードガイドの有用性の検討」：瀬賀紗都子, 春川麻美, 金子 潤（2010年11月13日）
  - 新潟県士会学術部子ども部門講演会：青木さつき, 渡辺紗江子（2010年11月14日）
  - 日本歯科衛生士会平成22年度認定研修在宅療養指導（口腔機能管理）コース講師「訪問歯科衛生士の役割—訪問口腔ケアの実際について—」：小林 梢（2010年11月23日）
  - 胎内市教育研究会特別支援学級部研修会講師「知的障害・発達障害のある児童・生徒の発達段階に応じた支援」：青木さつき（2010年11月25日）
  - 新潟市鏡淵小学校事例研修会アドバイザー：青木さつき（2010年11月30日）
- 3) 資格取得
- 日本歯科審美学会認定ホワイトニングコーディネーター：工藤百恵, 石井静香, 涌井英恵（2010年9月）
4. その他の活動
- 1) 歯科健診
- 2010年4月～11月にかけて、市内7施設（新潟市立曾野木中学校, 新潟市立両川中学校, ハートフルケア新通, 有明荘, もぐら工房, うちの桜園, ばんだい桜園）に、歯科医師のべ9名, 歯科衛生士のべ10名, 歯科衛生士学科学実習生19名を派遣して歯科健診を行った。
- 2) 明倫祭での出店
- 明倫祭2010に出店し、来場者に対してオーラルケアグッズを宣伝、販売した。また、希望者に対して“入れ歯リフレッシュ”を行った。